

2023 年度

シラバス

(建築職人マイスター専攻科 1 年)



科目名	一般教養（必修）	単位数	1
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科	学期	前期
授業の目的・目標	就職活動時に向けて、ビジネス検定（3級）取得を目標に、社会人として必要な一般常識やマナー、面接での対応等を学ぶ。		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就職状況や、現在の社会の状況などの講義 ・履歴書の書き方練習 ・面接の練習 ・就職筆記試験対策（ビジネス検定3級受験） 		
その他 (教科書・教材等)	配布資料 プリント		
授業内容・授業計画			
<p>《前期》</p> <p>第 1 週 就職状況や、現在の社会の状況などの講義</p> <p>第 2 週 履歴書の書き方 ↓</p> <p>第 3 週 ↓</p> <p>第 4 週 面接の練習。</p> <p>第 5 週 ↓</p> <p>第 6 週 就職筆記試験対策ービジネス検定</p> <p>第 7 週 ↓</p> <p>第 8 週 ↓</p> <p>第 9 週 ↓</p> <p>第 10 週 ↓</p> <p>第 11 週 ↓</p> <p>第 12 週 ↓</p> <p>第 13 週 ↓</p> <p>第 14 週 ↓</p> <p>第 15 週 まとめ</p>			
<p>《後期》</p>			

科目名	建築設計製図 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	前期
授業の目的・目標	建築設計の基礎となる製図を行い、図面表現技法の基本を習得すると共に、設計製図の基礎知識と表現方法を習得する。		
授業の概要	木構造の建築設計図 の写図行い、設計製図の基本技術を学ぶと共に、木造 2 階建て住宅等の設計課題により、設計の基礎知識・設計手法・表現技法を習得する。(週2コマ授業)		
その他 (教科書・教材等)	最新建築設計製図 (学芸出版社)		
授業内容・授業計画			
《前期》			
第 1 週 設計製図の基本演習及び写図			
第 2 週 木造住宅の製図 (配置図)			
第 3 週 木造住宅の製図 (平面図)			
第 4 週 木造住宅の製図 (立面図)			
第 5 週 木造住宅の製図 (断面図)			
第 6 週 木造住宅の製図 (矩計図)			
第 7 週 木造住宅の製図 (矩計図)			
第 8 週 木造住宅の製図 (矩計図)			
第 9 週 木造住宅の製図 (部分詳細図)			
第 10 週 木造住宅の製図 (天井伏図)			
第 11 週 木造住宅の製図 (展開図)			
第 12 週 木造住宅の製図 (基礎伏図)			
第 13 週 木造住宅の製図 (床伏図)			
第 14 週 木造住宅の製図 (小屋図)			
第 15 週 木造住宅の製図 (軸組図)			
《後期》			

科目名	建築設計製図Ⅱ(必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	建築設計の基礎となる製図を行い、図面表現技法の基本を習得すると共に、設計製図の基礎知識と表現方法を習得する。		
授業の概要	前半では木造住宅等の設計課題により設計手法を学び、プランニング～一式図まで完成できる、設計手法・表現技法を習得する。 後半では鉄筋コンクリート造集合住宅等の設計製図を通して鉄筋コンクリート造の設計手法・表現技法を習得する(週2コマ授業)		
その他 (教科書・教材等)	最新建築設計製図(学芸出版社)		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週 住宅の自由設計課題 第 2 週 住宅の自由設計課題 第 3 週 住宅の自由設計課題 第 4 週 住宅の自由設計課題 第 5 週 住宅の自由設計課題 第 6 週 住宅の自由設計課題 第 7 週 住宅の自由設計課題 第 8 週 住宅の自由設計課題 第 9 週 鉄筋コンクリート造集合住宅の製図(配置図) 第10 週 鉄筋コンクリート造集合住宅の製図(平面図) 第11 週 鉄筋コンクリート造集合住宅の製図(平面図) 第12 週 鉄筋コンクリート造集合住宅の製図(立面図) 第13 週 鉄筋コンクリート造集合住宅の製図(立面図) 第14 週 鉄筋コンクリート造集合住宅の製図(断面図) 第15 週 鉄筋コンクリート造集合住宅の製図(断面図)			

科目名	木造設計製図(必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	建築設計の基礎となる製図を行い、図面表現技法の基本を習得すると共に、設計製図の基礎知識と表現方法を習得する。		
授業の概要	木造建築における在来工法、伝統工法などのより専門的な納まりを設計製図を通して学び、実務的な設計能力を身に着ける。		
その他 (教科書・教材等)	最新建築設計製図 (学芸出版社)		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週 基礎伏図① 第 2 週 基礎伏図② 第 3 週 床伏図 (1 階) 第 4 週 床伏図 (2 階) 第 5 週 矩計図① 第 6 週 矩計図② 第 7 週 部分詳細図 (フローリング仕上げ) 第 8 週 部分詳細図 (畳) 第 9 週 部分詳細図 (2 階床) 第 10 週 在来工法一式図① 第 11 週 在来工法一式図② 第 12 週 在来工法一式図③ 第 13 週 伝統工法一式図① 第 14 週 伝統工法一式図② 第 15 週 伝統工法一式図③			

科目名	基礎PC I (必修)	単位数	1
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	前期
授業の目的・目標	コンピューターの基礎知識と、ビジネスコンピューティングの知識を養う。		
授業の概要	コンピューターの基本的知識の習得		
その他 (教科書・教材等)	よくわかるMicrosoft Word2016&Excel2016&PowerPoint2016		
授業内容・授業計画			
<p>《前期》</p> <p>第 1 週 PCの基本操作</p> <p>第 2 週 PCの基本操作</p> <p>第 3 週 PCの基本操作</p> <p>第 4 週 ハードウェア・OS・ネットワークの基礎知識</p> <p>第 5 週 ハードウェア・OS・ネットワークの基礎知識</p> <p>第 6 週 ハードウェア・OS・ネットワークの基礎知識</p> <p>第 7 週 Word・Excel等、事務系ソフトの基礎知識</p> <p>第 8 週 Word・Excel等、事務系ソフトの基礎知識</p> <p>第 9 週 Word・Excel等、事務系ソフトの基礎知識</p> <p>第 10 週 情報モラル等の基礎知識</p> <p>第 11 週 情報モラル等の基礎知識</p> <p>第 12 週 情報モラル等の基礎知識</p> <p>第 13 週 アプリケーションの基本的知識</p> <p>第 14 週 アプリケーションの基本的知識</p> <p>第 15 週 アプリケーションの基本的知識</p>			
<p>《後期》</p>			

科目名	基礎PCⅡ(必修)	単位数	1
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	コンピューターの基礎知識と、ビジネスコンピューティングの知識を養う。		
授業の概要	コンピューターの基本的知識の習得		
その他 (教科書・教材等)	よくわかるMicrosoft Word2016&Excel2016&PowerPoint2016		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週 写真の管理・修正 第 2 週 写真の管理・修正 第 3 週 写真の管理・修正 第 4 週 写真の管理・修正 第 5 週 建築系 3Dソフトの基礎知識 第 6 週 建築系 3Dソフトの基礎知識 第 7 週 建築系 3Dソフトの基礎知識 第 8 週 建築系 3Dソフトの基礎知識 第 9 週 インターネットの活用 第 10 週 インターネットの活用 第 11 週 インターネットの活用 第 12 週 インターネットの活用 第 13 週 PCを使ったプレゼンテーション 第 14 週 PCを使ったプレゼンテーション 第 15 週 PCを使ったプレゼンテーション			

科目名	建築計画 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	前期
授業の目的・目標	<p>建築計画の基礎的な理解と技術的知識の修得を目的とする。 建築は、人間の生活、行動、意識と空間との対応関係等を基にして計画されるため、計画理念、居住環境、環境行動などの建築計画の基礎理論と建築種別・施設別の建築施設の計画手法を理解することを目標とする。</p>		
授業の概要	<p>基礎理論および建築施設計画の各論を講義する。前期では、室内室外気候、動線、空間のスケール、空間構成、造形、構法、材料の選定などを学ぶ</p>		
その他 (教科書・教材等)	<p>専門士課程 建築計画 (第二版) (学芸出版)</p>		
授業内容・授業計画			
<p>《前期》</p> <ul style="list-style-type: none"> 第 1 週 建築環境 第 2 週 外部気候 第 3 週 室内気候 第 4 週 伝熱 第 5 週 結露 第 6 週 換気と通風 第 7 週 日照 第 8 週 日影 第 9 週 日射 第 10 週 採光 第 11 週 色彩 第 12 週 音環境 第 13 週 計画一般 (寸法・モジュール) 第 14 週 構造・材料・生産 第 15 週 前期まとめ 			
<p>《後期》</p>			

科目名	建築計画Ⅱ（必修）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	<p>建築計画の基礎的な理解と技術的知識の修得を目的とする。 建築は、人間の生活、行動、意識と空間との対応関係等を基にして計画されるため、計画理念、居住環境、環境行動などの建築計画の基礎理論と建築種別・施設別の建築施設の計画手法を理解することを目標とする。</p>		
授業の概要	<p>基礎理論および建築施設計画の各論を講義する。後期では、建築物の各部を計画する際の理論を講義する。住宅・集合住宅・商業施設・事務所建築・公共施設など代表的な用途別建築物の計画プロセスと手法を理論的に講義する。</p>		
その他 (教科書・教材等)	<p>専門士課程 建築計画〈第二版〉 (学芸出版)</p>		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週 住宅 (住宅) 第 2 週 住宅 (集合住宅) 第 3 週 商業施設 (事務所 工場 店舗) 第 4 週 商業施設 (劇場 ホテル 駐車場) 第 5 週 社会施設 (学校・幼稚園・保育園) 第 6 週 社会施設 (病院 老人福祉施設) 第 7 週 社会施設 (公民館 児童館) 第 8 週 文化施設 (図書館) 第 9 週 文化施設 (博物館 美術館) 第 10 週 文化施設 (スポーツ施設) 第 11 週 空調調和設備 電気設備 第 12 週 消火設備 給水設備 第 13 週 建築史 (日本建築史) 第 14 週 建築史 (西洋建築史・近代建築史) 第 15 週 後期まとめ			

科目名	構造力学 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	前期
授業の目的・目標	建築構造の安全性を定量的に検討するための基本である構造力学を理解させる。最も基本となる「力のつりあい」について十分理解させた上で静定ラーメンに進んでいく。		
授業の概要	『構造力学』は、荷重や外力がどのように構造物の中を伝わり、構造物にどのような影響を生じさせるのかを明らかにするものであり、種々の構造を構成するための基本となるものである。 この授業では力のモーメント、応力が求められ、静定ラーメンのモーメント図、せん断力図が描ける能力を習得する。		
その他 (教科書・教材等)	改訂版 図説 やさしい構造力学 (学芸出版)		
授業内容・授業計画			
<p>《前期》</p> <p>第 1 週 力のモーメント, 力の合力の計算</p> <p>第 2 週 つりあう力の求め方</p> <p>第 3 週 合力の大きさと作用位置の求め方</p> <p>第 4 週 集中荷重時の反力の計算</p> <p>第 5 週 分布荷重時の反力の計算</p> <p>第 6 週 静定ラーメンの反力の計算</p> <p>第 7 週 中間テスト①</p> <p>第 8 週 せん断力、曲げモーメント (1)</p> <p>第 9 週 せん断力、曲げモーメント (2)</p> <p>第 10 週 せん断力図、曲げモーメント図 (1)</p> <p>第 11 週 せん断力図、曲げモーメント図 (2)</p> <p>第 12 週 最大曲げモーメントの計算</p> <p>第 13 週 中間テスト②</p> <p>第 14 週 片持ばりの応力図の書き方</p> <p>第 15 週 静定ラーメンの応力図の書き方 (1)</p>			
<p>《後期》</p>			

科目名	構造力学Ⅱ(必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	建築構造の安全性を定量的に検討するための基本である構造力学を理解させる。最も基本となる「力のつりあい」について十分理解させた上で静定ラーメンに進んでいく。		
授業の概要	『構造力学』は、荷重や外力がどのように構造物の中を伝わり、構造物にどのような影響を生じさせるのかを明らかにするものであり、種々の構造を構成するための基本となるものである。 この授業ではⅠに続き3ヒンジラーメン、トラス、断面一次・二次、座屈荷重、不静定構造物の理解習得する。		
その他 (教科書・教材等)	改訂版 図説 やさしい構造力学(学芸出版)		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週 3ヒンジ系ラーメンの解き方			
第 2 週 トラスの解法 (1)			
第 3 週 トラスの解法 (2)			
第 4 週 断面一次モーメントと図心の計算			
第 5 週 断面二次モーメントの計算			
第 6 週 断面係数と断面二次半径の計算			
第 7 週 最大曲げ応力度、最大せん断応力度の計算			
第 8 週 座屈荷重の求め方			
第 9 週 不静定梁			
第10週 不静定構造物(たわみ角法)			
第11週 不静定構造物(固定モーメント法)			
第12週 不静定構造物(長方形ラーメンの曲げモーメントとせん断力)			
第13週 不静定構造物(概算法と応力の仮定)			
第14週 練習問題			
第15週 まとめ			

科目名	一般構造 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	前期
授業の目的・目標	建築物の構造とはどういうものなのか。建築の各種構法や仕組みについて理解する。		
授業の概要	建築設計の基礎的知識である構法の構造原理や構造形式、構造材料などについて学ぶ。 この授業では木構造・鉄筋コンクリート造の構造についての知識を理解習得する		
その他 (教科書・教材等)	図説 やさしい建築一般構造 (実教出版)		
授業内容・授業計画			
<p>《前期》</p> <ul style="list-style-type: none"> 第 1 週 地盤 第 2 週 基礎構造 第 3 週 基礎構造 第 4 週 木構造 (木構造の特徴・構造形式) 第 5 週 木構造 (木構造の特徴・構造形式) 第 6 週 木構造 (構造計画) 第 7 週 木構造 (各部構造) 第 8 週 木構造 (各部構造) 第 9 週 木構造 (接合方法) 第 10 週 木構造 (枠組壁工法) 第 11 週 木構造 (枠組壁工法) 第 12 週 鉄筋コンクリート構造 (鉄筋コンクリート構造の原理と特徴構造形式) 第 13 週 鉄筋コンクリート構造 (コンクリート) 第 14 週 鉄筋コンクリート構造 (各部設計) 第 15 週 前期まとめ 			
<p>《後期》</p>			

科目名	一般構造Ⅱ（必修）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	建築物の構造とはどういうものなのか。建築の各種構法や仕組みについて理解する。		
授業の概要	建築設計の基礎的知識である構法の構造原理や構造形式、構造材料などについて学び、Ⅱでは鉄骨構造・鉄骨鉄筋コンクリート構造・補強コンクリートブロック構造・プレストレストコンクリート構造などの各種構法の特性と適用について総合的に理解する。		
その他 (教科書・教材等)	図説 やさしい建築一般構造（実教出版）		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週	鉄骨構造	(鉄骨構造の特徴・構造形式)	
第 2 週	鉄骨構造	(鉄骨構造の特徴・構造形式)	
第 3 週	鉄骨構造	(金属材料)	
第 4 週	鉄骨構造	(各部構造)	
第 5 週	鉄骨構造	(各部構造)	
第 6 週	鉄骨構造	(部材設計)	
第 7 週	鉄骨構造	(接合法)	
第 8 週	補強コンクリートブロック造	(耐力壁)	
第 9 週	補強コンクリートブロック造	(耐力壁)	
第 10 週	補強コンクリートブロック造	(組積造)	
第 11 週	構造設計	(荷重・外力)	
第 12 週	構造設計	(荷重・外力)	
第 13 週	構造設計	(構造設計)	
第 14 週	構造設計	(構造計算)	
第 15 週	後期まとめ		

科目名	建築材料 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	前期
授業の目的・目標	一般に使用されている建築材料の性能・特性とその使われ方について理解し、実社会において必要不可欠な基礎知識を身につける。		
授業の概要	建築材料の分類や性能の概要と、コンクリート・木材・鉄鋼などの材料特性とその用途について学び、建築の目的や構造に適合する材料について体系的に習得する。		
その他 (教科書・教材等)	考える建築材料 (彰国社)		
授業内容・授業計画			
<p>《前期》</p> <p>第 1 週 建築材料 (歴史・規格・環境)</p> <p>第 2 週 建築材料 (分類・性能)</p> <p>第 3 週 木材 (日本建築と木材・種類・特徴)</p> <p>第 4 週 木材 (強度・構造・水分)</p> <p>第 5 週 木材 (木取り・規格・等級・エンジニアリングウッド)</p> <p>第 6 週 コンクリート (コンクリートとは・セメント・骨材・水・混和材料)</p> <p>第 7 週 コンクリート (性質)</p> <p>第 8 週 コンクリート (調合設計・種類・製品)</p> <p>第 9 週 鋼材 (鉄の歴史・鋼材とは・製鋼の工程・鋼材の特徴)</p> <p>第 10 週 鋼材 (鉄鋼の種類・鋼材の性質・鋼材の腐食と防食)</p> <p>第 11 週 鋼材 (鋼材の規格・非鉄金属)</p> <p>第 12 週 焼成品 (焼成品は焼き物・タイル)</p> <p>第 13 週 焼成品 (れんが・瓦)</p> <p>第 14 週 焼成品 (衛生陶器)</p> <p>第 15 週 前期まとめ</p>			
<p>《後期》</p>			

科目名	建築材料Ⅱ（必修）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	一般に使用されている建築材料の性能・特性とその使い方について理解し、実社会において必要不可欠な基礎知識を身につける。		
授業の概要	この授業では仕上げ材となるタイル・石材・石こう製品・塗料などの仕上げ材料等の材料特性とその用途について学び、建築の目的や構造に適合する材料について体系的に習得する。また、人類の歴史が始まって以来、どのような材料を使って建築を造り今日まで発展して来たかについても学習する。		
その他 (教科書・教材等)	考える建築材料（彰国社）		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週	ガラスと石（ガラスとは・ガラスの歴史）		
第 2 週	ガラスと石（ガラスの特徴・ガラスの種類）		
第 3 週	ガラスと石（石材とは・石材の特徴）		
第 4 週	ガラスと石（石の分類）		
第 5 週	左官材料・ボード類（左官とは・左官の起源と定義）		
第 6 週	左官材料・ボード類（左官の特徴・近年の左官工事）		
第 7 週	左官材料・ボード類（左官の種類）		
第 8 週	左官材料・ボード類（ボード類）		
第 9 週	その他の材料（プラスチック材料）		
第 10 週	その他の材料（塗料・接着剤）		
第 11 週	部位別・性能別材料（床仕上材）		
第 12 週	部位別・性能別材料（壁仕上材・天井仕上材）		
第 13 週	部位別・性能別材料（防水材料・防火材料・耐火材料）		
第 14 週	部位別・性能別材料（断熱材料・防音材料・吸音材料）		
第 15 週	まとめ		

科目名	建築施工 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	前期
授業の目的・目標	建築工事における各種施工方法と施工管理について全般的な施工技術を習得する。		
授業の概要	施工計画、工程計画、仮設計画など、施工管理と工程管理について学ぶと共に、コンクリート工事、鉄筋工事、内装工事等の各種工事の仕様・要領などについても学習する。この授業 (I) では施工概要から木構造までの施工法について理解し、総合的な施工技術を習得する。		
その他 (教科書・教材等)	図説 やさしい建築施工 (実教出版)		
授業内容・授業計画			
《前期》 第 1 週 建物が出来るまで (木構造) 第 2 週 建物が出来るまで (鉄骨造) 第 3 週 建物が出来るまで (鉄筋コンクリート造) 第 4 週 施工概要 第 5 週 施工業務 第 6 週 施工計画 第 7 週 枠組み壁工法による住宅 第 8 週 仮設工事 第 9 週 地盤調査 第 10 週 土工事 第 11 週 山留工事 第 12 週 杭工事 第 13 週 在来工法 第 14 週 2×4 工法 (施工詳細) 第 15 週 前期まとめ			
《後期》			

科目名	建築施工Ⅱ（必修）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	建築工事における各種施工方法と施工管理について全般的な施工技術を習得する。		
授業の概要	施工計画、工程計画、仮設計画など、施工管理と工程管理について学ぶと共に、コンクリート工事、鉄筋工事、内装工事等の各種工事の仕様・要領などについても学習する。この授業（Ⅱ）では鉄骨造・鉄筋コンクリート造や内装工事の施工法について理解し、総合的な施工技術を習得する。		
その他 （教科書・教材等）	図説 やさしい建築施工（実教出版）		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週	鉄骨構造		
第 2 週	ボルト		
第 3 週	溶接		
第 4 週	鉄骨構造現場施工		
第 5 週	鉄骨・その他		
第 6 週	コンクリート工事		
第 7 週	地盤改良工事		
第 8 週	コンクリート打設		
第 9 週	コンクリートの品質管理・試験方法		
第 10 週	各種コンクリート		
第 11 週	型枠工事		
第 12 週	防水		
第 13 週	左官		
第 14 週	塗装		
第 15 週	後期まとめ		

科目名	建築法規 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	前期
授業の目的・目標	建築設計・施工に必要な建築基準法などの法律全般について学ぶ。目標として将来、建築の設計者や工事管理を行う技術者として必要な建築関連法規の知識を習得させる。		
授業の概要	建築基準法・建築基準法施行令・都市計画法を学ぶ。特に、建築基準法については、建築物法規の概念、総括規定、集団規定、単体規定、制限規定など詳細に学ぶ。 I では建築基準法の基本定義から用途地域・防火・準防火地域についての法令集の読み取り理解を行う		
その他 (教科書・教材等)	図説やさしい建築法規 (学芸出版) 建築関係法令集		
授業内容・授業計画			
《前期》			
第 1 週	建築基準法の基本定義		
第 2 週	建築基準法に関わる手続き (確認申請)		
第 3 週	建築基準法に関わる手続き (中間検査・完了検査)		
第 4 週	建築基準法に関わる手続き (指定確認検査機関)		
第 5 週	建築基準法の一部が適用されない建築物		
第 6 週	建築面積		
第 7 週	延べ床面積		
第 8 週	建物の高さと階数		
第 9 週	採光に関する基準		
第 10 週	換気に関する基準		
第 11 週	構造・設備に関する基準		
第 12 週	道路		
第 13 週	用途地域 容積率・建ぺい率・高さ		
第 14 週	防火地域		
第 15 週	前期まとめ		
《後期》			

科目名	建築法規Ⅱ（必修）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	建築設計・施工に必要な建築基準法などの法律全般について学ぶ。目標として将来、建築の設計者や工事管理を行う技術者として必要な建築関連法規の知識を習得させる。		
授業の概要	建築基準法・建築基準法施行令・都市計画法を学ぶ。特に、建築基準法については、建築物法規の概念、総括規定、集団規定、単体規定、制限規定など詳細に学ぶ。 ⅡではⅠに続き火災に対する基準から関係法令までを学ぶ		
その他 (教科書・教材等)	図説やさしい建築法規（学芸出版） 建築関係法令集		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週	火災に対する構造基準		
第 2 週	耐火構造・準耐火構造		
第 3 週	法 22 条区域		
第 4 週	防火区画等		
第 5 週	避難施設Ⅰ		
第 6 週	避難施設Ⅱ		
第 7 週	構造計算		
第 8 週	構造規定		
第 9 週	建築士法		
第 10 週	建設業法		
第 11 週	都市計画法		
第 12 週	関連法規（消防・品確法）		
第 13 週	関連法規（耐震改修・バリアフリー）		
第 14 週	関連法規（労働基準法等）		
第 15 週	後期まとめ		

科目名	技能実習 I (左官) (必修)	単位数	10
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	前期
授業の目的・目標	木造建築物（伝統構法、在来軸組構法）を通して代表的な左官仕事（土間、壁、役物）の理解と匠の技を習得しその技術を継承する能力をつけるとともに建築職人としての心得を養う。		
授業の概要	道具の手入れ、使用用途、使用方法を覚える 3級左官技能士の技能習得 3級ブロック建築技能士の技能習得		
その他 (教科書・教材等)	世界で一番やさしい左官 (エクснаレッジ) 左官 改定 (職業訓練教材研究会)		
授業内容・授業計画			
《前期》 第 1 週 実習の心得 第 2 週 左官道具の使用用途、手入れ 第 3 週 作業に必要な用語や名称 第 4 週 鏝、鏝板の使い方 第 5 週 セメントモルタルの調合 第 6 週 セメントモルタルの調合 第 7 週 鏝返しの習得 第 8 週 左官下地 (ラスシート、平ラス、ワイヤーラス、フェルト) 第 9 週 左官下地 (ラスシート、平ラス、ワイヤーラス、フェルト) 第 10 週 左官仕上げ材料の塗り厚の理解 第 11 週 左官仕上げ材料の塗り厚の理解 第 12 週 3級左官技能士実技練習 3級ブロック建築技能士実技練習 第 13 週 3級左官技能士実技練習 3級ブロック建築技能士実技練習 第 14 週 3級左官技能士実技練習 3級ブロック建築技能士実技練習 第 15 週 3級左官技能士実技練習 3級ブロック建築技能士実技練習			
《後期》			

科目名	技能実習Ⅱ（左官）（必修）	単位数	9
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	木造建築物（伝統構法、在来軸組構法）を通して代表的な左官仕事（土間、壁、役物）の理解と匠の技を習得しその技術を継承する能力をつけるとともに建築職人としての心得を養う。		
授業の概要	道具の手入れ、使用用途、使用方法を覚える 珪藻土など仕上塗りの習得 伝統左官技法の荒壁塗りの習得		
その他 （教科書・教材等）	世界で一番やさしい左官（エクスマレッジ） 左官 改定 （職業訓練教材研究会）		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第16週	コンクリート薄塗り補修作業		
第17週	吹き付けタイル等の塗装仕上げ		
第18週	床モルタル仕上げ		
第19週	CB階段積		
第20週	階段墨出し		
第21週	段鼻タイル貼り		
第22週	階段モルタル仕上げ		
第23週	壁、珪藻土仕上げ		
第24週	壁、珪藻土仕上げ		
第25週	壁、珪藻土仕上げ		
第26週	壁、珪藻土仕上げ		
第27週	伝統左官技法の習得（荒壁）		
第28週	伝統左官技法の習得（荒壁）		
第29週	伝統左官技法の習得（荒壁）		
第30週	伝統左官技法の習得（荒壁）		

科目名	技能実習 I (大工) (必修)	単位数	10
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	前期
授業の目的・目標	木造建築物（伝統構法、在来軸組構法）を通してその構造の理解と匠の技を習得しその技術を継承する能力をつけるとともに建築職人としての心得を養う。		
授業の概要	大工道具の手入れ、使用用途、使用方法を覚える 軸組において主要な継手、仕口の墨付け刻みの技能を習得する		
その他 (教科書・教材等)	建築木構造工作図集 (オーム社) 図でわかる大工道具 (オーム社) 建築大工大工さしがね術図解 (オーム社)		
授業内容・授業計画			
《前期》			
第 1 週 実習の心得			
第 2 週 各種大工道具の使用方法			
第 3 週 鋸の使い方 (木材に墨を打ち鋸で切る)			
第 4 週 鑿の仕込み方、使い方			
第 5 週 仕口の墨付け刻み (長ほぞ差し)			
第 6 週 継手の墨付け刻み (腰掛蟻継ぎ)			
第 7 週 継手の墨付け刻み (腰掛鎌継ぎ)			
第 8 週 継手の墨付け刻み (追掛け大栓継ぎ)			
第 9 週 継手の墨付け刻み (台持ち継ぎ)			
第 10 週 継手の墨付け刻み (竿車知継ぎ)			
第 11 週 継手の墨付け刻み (金輪継ぎ)			
第 12 週 鉋の仕込み方、使い方			
第 13 週 鉋掛けの練習			
第 14 週 鉋掛けの練習			
第 15 週 鉋掛けの練習			
《後期》			

科目名	技能実習Ⅱ（大工）（必修）	単位数	9
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	後期
授業の目的・目標	木造建築物（伝統構法、在来軸組構法）を通してその構造の理解と匠の技を習得しその技術を継承する能力をつけるとともに建築職人としての心得を養う。		
授業の概要	大工道具の手入れ、使用用途、使用方法を覚える 軸組において主要な継手、仕口の墨付け刻み 3級建築大工技能士の資格習得		
その他 (教科書・教材等)	建築木構造工作図集（オーム社） 図でわかる大工道具（オーム社） 建築大工大工さしがね術図解（オーム社）		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第16週 二方転びの原寸 第17週 二方転びの原寸 第18週 二方転びの墨付 第19週 二方転びの墨付 第20週 二方転びの刻み 第21週 二方転びの刻み 第22週 二方転び脚立の製作 第23週 二方転び脚立の製作 第24週 二方転び脚立の製作 第25週 3級建築大工技能士実技 第26週 3級建築大工技能士 第27週 3級建築大工技能士 第28週 3級建築大工技能士 第29週 まとめ 第30週 まとめ			

科目名	施工インターンシップ I (選択)	単位数	1
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科	学期	夏期
授業の目的・目標	現場管理および施工業務全般についての専門知識の深化と共に、職業意識に対する理解と意識を高める。尚、作業現場は基本的には公共建築とし、県・市・建設業協会の連携で実施する。		
授業の概要	協力企業の施工現場で施工担当者から直接的指導を受け、実技研修により技術のリテラシー（現場・現実・現物）を知る。作業終了後、研修日誌、報告書を作成する。		
その他 (教科書・教材等)	毎回行う作業に応じ施工会社に資料を提供して頂く。		
授業内容・授業計画			
《前期》 第 1 回 開講式 第 2 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 3 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 4 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 5 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 6 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 7 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 8 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 9 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 10 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 11 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 12 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 13 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 14 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 15 回 閉講式			
《後期》			

科目名	施工インターンシップⅡ（選択）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科	学期	夏期
授業の目的・目標	現場管理および施工業務全般についての専門知識の深化と共に、職業意識に対する理解と意識を高める。尚、作業現場は基本的には公共建築とし、県・市・建設業協会の連携で実施する。		
授業の概要	協力企業の施工現場で施工担当者から直接的指導を受け、実技研修により技術のリテラシー（現場・現実・現物）を知る。作業終了後、研修日誌、報告書を作成する。		
その他 （教科書・教材等）	毎回行う作業に応じ施工会社に資料を提供して頂く。		
授業内容・授業計画			
《前期》 第 1 回 開講式 第 2 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 3 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 4 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 5 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 6 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 7 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 8 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 9 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 0 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 1 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 2 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 3 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 4 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 5 回 閉講式			
《後期》			

科目名	施工インターンシップ (夏期A)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科	学期	夏期
授業の目的・目標	現場管理および施工業務全般についての専門知識の深化と共に、職業意識に対する理解と意識を高める。		
授業の概要	①協力企業の施工現場で施工担当者から直接的指導を受け、実技研修により技術のリテラシー（現場・現実・現物）を知る。 ②定例実習の他、資材センター・材料試験所等の校外学習を行う。 ③現場入場して事前講習の後に実習を行う。毎日、企業担当者に研修日誌のチェックを受け、最終的に報告書を作成する。		
その他 (教科書・教材等)	毎回行う作業に応じ施工会社に資料を提供して頂く。		
授業内容・授業計画			
《夏期集中》 第1回 事前学習 第2回 実習1日目－開講式（午前）、RCインターンシップ（午後） 第3回 実習2日目－RCインターンシップ 第4回 実習3日目－RCインターンシップ 第5回 実習4日目－施設見学会 第6回 実習5日目－RCインターンシップ 第7回 実習6日目－RCインターンシップ（午前）、安全大会（午後） 第8回 実習6日目－RCインターンシップ（午前）、閉講式（午後）			
《後期》			

科目名	施工インターンシップ (夏期B)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科	学期	夏期
授業の目的・目標	森林・木材・木造建築を実践的に学ぶ。		
授業の概要	森林・作業場を拠点に木材を利用した建築物の建て方・加工などを学ぶ。 9月中旬～下旬の1週間を合宿形式にて行う予定 2005年度・2007年度 神河町の小学校で合宿―地元の木材を使いバス停を制作 2006年度 神河町の小学校で合宿―間伐材を有効利用してバス停花壇製作 誘導看板塔を地元の間伐材を使い伝統的木造技術により建設。 2008年度 神河町の小学校で合宿―地元の木材を使い神社の建替え		
その他 (教科書・教材等)			
授業内容・授業計画			
《夏期集中》 第1回 事前学習 第2回 実習1日目―開講式、講義（町概要、林業）、町内見学、林業体験（実習） 第3回 実習2日目―木造インターンシップ 第4回 実習3日目―木造インターンシップ・地域交流会 第5回 実習4日目―木造インターンシップ・閉講式 第6回 事後学習			
《後期》			

科目名	特別講座 I (必修)	単位数	1
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・1年	学期	通年
授業の目的・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時間外の課外活動により、建築に関わる総合学習を行う ・学校行事(球技大会等)を通して、協調性などを養う 		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの学校行事 ・学外などで講演会や見学会など課外授業 ・行事を行う際の準備やアンケート、必要書類の作成などの学生生活に必要なことを全般的に行う 		
その他 (教科書・教材等)	配布資料		
授業内容・授業計画			
《前期》 <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション・インターンシップ開講式 ・ウエルカムパーティー ・春季球技大会(ソフトボール) ・バス研修 ・全校集会 他 			
《後期》 <ul style="list-style-type: none"> ・全校集会 ・インターンシップ閉開講式 ・秋季球技大会(フットサル) 予定 ・インターンシップ閉講式 他 			

2023 年度

シラバス

(建築職人マイスター専攻科 2 年)



科目名	建築CAD（必修）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	前期
授業の目的・目標	CADの基礎知識を学び、CADの操作技量及びCADによる設計法を身につける。当初はCADに慣れ親しむことに主眼を置き、後半では基礎的な作図能力を身につけさせるものとする。		
授業の概要	<p>現在最も多く普及しているJWCADを使って実際に設計することにより、実践的で即戦力となるCAD設計技術力を習得する。</p> <p>① JWCADソフトの操作習得 ② JWCADを用いた設計作図</p>		
その他 （教科書・教材等）	初めての建築CAD（学芸出版社）		
授業内容・授業計画			
<p>《前期》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● CADの基本的知識の修得 第1週 JWCADのコマンドの操作 第2週 JWCADの操作習得（線、矩形の描き方） 第3週 JWCADの操作習得（円弧、複線の描き方） 第4週 JWCADの操作習得（連続線、多角形、曲線の描き方） 第5週 JWCADの操作習得（接線、中心線、ハッチの描き方） 第6週 JWCADの操作習得（文字、寸法、消去、伸縮、） 第7週 JWCADの操作習得（図形移動、複写、分割、レイヤ） 第9週 JWCADによる木造住宅の配置図の描き方 第10週 JWCADによる木造住宅の1・2階平面図の描き方 第11週 JWCADによる木造住宅の1・2階平面図の描き方 第12週 JWCADによる木造住宅の1・2階平面図の描き方 第13週 JWCADによる木造住宅の矩計図の描き方 第14週 JWCADによる木造住宅の矩計図の描き方 第15週 JWCADによる木造住宅の矩計図の描き方 			
<p>《後期》</p>			

科目名	日本建築史 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	前期
授業の目的・目標	世界や地域文化の一役を担ってきた建築の歴史を学び、建築計画設計に必要な基礎的知識を習得する。		
授業の概要	古代から現在まで、時間の流れと共に変貌してきた日本の建築について、その建築様式と技術を学ぶ。各時代の建築特性をその時代特性と関連させながら建築デザインと技術の発展過程を理解し、現在我々がおかれて状況と今後進むべき方向性を認識する。 I ではで日本建築の基礎知識から社寺建築の歴史について学ぶ		
その他 科書・教材等)	(教 図説 日本建築の歴史 (河出書房新社)		
授業内容・授業計画			
《前期》			
第 1 週	日本建築の枠組み		
第 2 週	日本建築とは		
第 3 週	日本建築の基礎知識 (用語)		
第 4 週	寺院・神社建築の成立		
第 5 週	神社の形式(式年造替・式年遷宮)		
第 6 週	神社の形式(住吉造)		
第 7 週	神社の形式(宇治上神社・諏訪大社)		
第 8 週	神社の形式(日光東照宮)		
第 9 週	寺院建築 (薬師寺 卒棟婆)		
第 10 週	寺院建築 (東大寺 法隆寺)		
第 11 週	寺院建築 (多宝塔 三仏投入堂)		
第 12 週	寺院建築 (平等院鳳凰堂 平泉無量光院)		
第 13 週	和様 唐様 天竺様		
第 14 週	貫と長押		
第 15 週	まとめ		
《後期》			

科目名	日本建築史Ⅱ（必修）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	後期
授業の目的・目標	世界や地域文化の一役を担ってきた建築の歴史を学び、建築計画設計に必要な基礎的知識を習得する。		
授業の概要	古代から現在まで、時間の流れと共に変貌してきた日本の建築について、その建築様式と技術を学ぶ。各時代の建築特性をその時代特性と関連させながら建築デザインと技術の発展過程を理解し、現在我々がおかれて状況と今後進むべき方向性を認識する。 Ⅱでは住宅建築の歴史を中心に知識を習得する		
その他 （教科書・教材等）	図説 日本建築の歴史（河出書房新社）		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週	住宅建築	竪穴住居	高床住居
第 2 週	住宅建築	類聚雜要抄	東三条殿
第 3 週	住宅建築	寢殿造	
第 4 週	住宅建築	金閣	
第 5 週	住宅建築	銀閣	
第 6 週	住宅建築	慈照寺東求堂	国城寺光浄院客殿
第 7 週	住宅建築	草庵風茶室	
第 8 週	住宅建築	数寄屋風書院	
第 9 週	住宅建築	桂離宮	
第 10 週	住宅建築	城郭建築Ⅰ	
第 11 週	住宅建築	城郭建築Ⅱ	
第 12 週	住宅建築	城郭建築Ⅲ	
第 13 週	住宅建築	土蔵造の街並み	
第 14 週	住宅建築	民家	
第 15 週	まとめ		

科目名	建築環境（必修）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	前期
授業の目的・目標	建築物を取り巻く自然環境と都市環境に関する基本的な知識とその中で快適な室内環境を創り出すための計画理論について学ぶ。		
授業の概要	換気、音響、日照・日射、採光・人工照明、色彩、冷暖房などの建築環境要素について、それぞれの特性と計算式により、快適な室内環境を作るための計画手法を習得する。		
その他 （教科書・教材等）	図説やさしい建築環境（学芸出版社）		
授業内容・授業計画			
《前期》 第 1 週 気象 第 2 週 気象 第 3 週 温熱要素 第 4 週 温熱要素 第 5 週 熱 第 6 週 熱 第 7 週 日照 第 8 週 日照 第 9 週 日射 第 10 週 日射 第 11 週 省エネルギー関係 第 12 週 色 第 13 週 音 第 14 週 その他融合 第 15 週 まとめ			
《後期》			

科目名	建築設備（必修）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	前期
授業の目的・目標	建築に付随する一般的な設備について概論を学ぶと共に、建築設備計画に必要な知識を習得する。		
授業の概要	給排水設備・衛生設備・空気調和設備・電気設備などについて基本的事項を理解すると共に、各設備機器の機能、性能、用途について学び、設備計画に必要な知識を習得する。		
その他 （教科書・教材等）	図とキーワードで学ぶ 建築設備（学芸出版社）		
授業内容・授業計画			
《前期》 第 1 週 給水設備 第 2 週 給水設備 第 3 週 排水設備 第 4 週 排水設備 第 5 週 排水設備 第 6 週 その他水関係 第 7 週 浄化槽 第 8 週 雨水関係 第 9 週 消防設備 第 10 週 冷房設備 第 11 週 暖房設備 第 12 週 空調設備 第 13 週 電気設備 第 14 週 電気設備 第 15 週 まとめ			
《後期》			

科目名	建築積算 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	前期
授業の目的・目標	建築数量積算基準に基づく土工、躯体、仕上げの数量を鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造の設計例をもとに建築積算に関する基礎知識を習得し、実社会において必要不可欠な実践力も身につける。		
授業の概要	建築数量積算基準に基づき「建築積算」に関する基礎知識を学び、建築各部の数量拾いと工賃・材料単価の設定など、積算技術を身につける。建築物の生産過程において、建築積算とそれにもとづく経済性の検討は不可欠なものとなっており、実社会に即対応できる能力を習得する。 I では土工事・地業工事・鉄筋コンクリート造の積算手法を習得する		
その他 科書・教材等) (教	図説 やさしい建築積算 (学芸出版)		
授業内容・授業計画			
《前期》			
第 1 週	積算の概要		
第 2 週	土工・地業	(積算の区分と順序)	
第 3 週	土工・地業	(設計例)	
第 4 週	土工・地業	(土工の数量)	
第 5 週	土工・地業	(土工の数量)	
第 6 週	土工・地業	(地業の数量)	
第 7 週	土工・地業	(地業の数量)	
第 8 週	鉄筋コンクリート造の積算	(積算の区分と順序)	
第 9 週	鉄筋コンクリート造の積算	(設計例)	
第 10 週	鉄筋コンクリート造の積算	(コンクリート数量)	
第 11 週	鉄筋コンクリート造の積算	(コンクリート数量)	
第 12 週	鉄筋コンクリート造の積算	(型枠の数量)	
第 13 週	鉄筋コンクリート造の積算	(鉄筋の数量)	
第 14 週	鉄筋コンクリート造の積算	(鉄筋の数量)	
第 15 週	前期まとめ		
《後期》			

科目名	建築積算Ⅱ（必修）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	後期
授業の目的・目標	建築数量積算基準に基づく土工、躯体、仕上げの数量を鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造の設計例をもとに建築積算に関する基礎知識を習得し、実社会において必要不可欠な実践力も身につける。		
授業の概要	建築数量積算基準に基づき「建築積算」に関する基礎知識を学び、建築各部の数量拾いと工賃・材料単価の設定など、積算技術を身につける。建築物の生産過程において、建築積算とそれにもとづく経済性の検討は不可欠なものとなっており、実社会に即対応できる能力を習得する。Ⅱでは鉄骨造・木造の積算手法を習得する		
その他 （教科書・教材等）	図説 やさしい建築積算（学芸出版）		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週	鉄骨造の積算（積算の区分と順序）		
第 2 週	鉄骨造の積算（積算の区分と順序）		
第 3 週	鉄骨造の積算（鉄骨の数量）		
第 4 週	鉄骨造の積算（鉄骨の数量）		
第 5 週	鉄骨造の積算（設計例）		
第 6 週	木造の積算（積算の区分と順序）		
第 7 週	木造の積算（積算の区分と順序）		
第 8 週	木造の積算（設計例）		
第 9 週	木造の積算（土工事・地業工事）		
第 10 週	木造の積算（土工事・地業工事）		
第 11 週	木造の積算（躯体工事）		
第 12 週	木造の積算（躯体工事）		
第 13 週	木造の積算（仕上工事）		
第 14 週	木造の積算（仕上工事）		
第 15 週	まとめ		

科目名	建築測量（必修）	単位数	1
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	後期
授業の目的・目標	企業において必要な測量を実習する。現場ですぐ使える技術を習得する。基本墨から実際的な原寸墨への展開を理解させ、図面と一体化した施工の流れを身につけさせる。		
授業の概要	野外実習を基本とする。測量機器に触れさせる機会をなるべく多くもたせ、慣れることによる操作法の習得を目指す。		
その他 科書・教材等）	（教 野帳、電卓、ペンは必ず持参すること		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週 レベル測量			
第 2 週 レベル測量			
第 3 週 レベル測量			
第 4 週 トランシット測量			
第 5 週 トランシット測量			
第 6 週 トランシット測量			
第 7 週 トランシット測量			
第 8 週 トランシット測量			
第 9 週 トランシット測量			
第 10 週 光波トランシット測量			
第 11 週 光波トランシット測量			
第 12 週 光波トランシット測量			
第 13 週 光波トランシット測量			
第 14 週 総合			
第 15 週 総合			

科目名	姫路城建築学 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	前期
授業の目的・目標	世界文化遺産「姫路城」を題材として、その歴史的価値と築城の流れの中での工匠の技術を研究する		
授業の概要	姫路城の文献及び実際の姫路城に見聞調査しながら、左官、瓦、大工の匠の技を知る。		
その他 (教科書・教材等)	世界文化遺産・国宝姫路城の知識 (姫路市立城郭研究室)		
授業内容・授業計画			
<p>《前期》</p> <p>第 1 週 城地 (縄張)</p> <p>第 2 週 曲輪、虎口</p> <p>第 3 週 塀の発展</p> <p>第 4 週 石垣の発展</p> <p>第 5 週 石垣の勾配、反り、化粧</p> <p>第 6 週 石垣の勾配、反り、化粧</p> <p>第 7 週 天守</p> <p>第 8 週 天守</p> <p>第 9 週 柱</p> <p>第 10 週 柱</p> <p>第 11 週 壁</p> <p>第 12 週 壁</p> <p>第 13 週 窓</p> <p>第 14 週 破風</p> <p>第 15 週 破風</p>			
<p>《後期》</p>			

科目名	姫路城建築学Ⅱ(必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	後期
授業の目的・目標	世界文化遺産「姫路城」を題材として、その歴史的価値と築城の流れの中での工匠の技術を研究する		
授業の概要	姫路城の文献及び実際の姫路城に見聞調査しながら、左官、瓦、大工の匠の技を知る。		
その他 (教科書・教材等)	世界文化遺産・国宝姫路城の基礎知識(姫路市立城郭研究室)		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第16週 廻縁 第17週 廻縁 第18週 檼の構造、役割 第19週 檼の構造、役割 第20週 瓦 第21週 瓦 第22週 御殿の構造 第23週 御殿の構造 第24週 土蔵 第25週 土蔵 第26週 番所 第27週 番所 第28週 馬屋 第29週 馬屋 第30週 まとめ			

科目名	木造建築施工法 I (必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	前期
授業の目的・目標	木造建築物において伝統構法、在来軸組構法及び近代での建築構法を理解しその施工工程での各工事の役割、分担、絡みを知る。		
授業の概要	木造建築物の、施工管理、工程管理、品質管理 木造工事の全体像から地盤と基礎のチェックポイント、構造安全生性の確保について学ぶ		
その他 (教科書・教材等)	ゼロからはじめる基礎知識2木造の工事 (エクснаレッジ)		
授業内容・授業計画			
<p>《前期》</p> <ul style="list-style-type: none"> 第 1 週 着工からの木造住宅工事の流れ 第 2 週 現場監督と職方の役割 第 3 週 完了検査 第 4 週 引き渡し時の確認事項 第 5 週 基礎のチェックポイントと軟弱地盤の危険性 第 6 週 地盤調査 第 7 週 縄張りとは遣り方 第 8 週 捨てコンクリートと防湿対策 第 9 週 基礎の種類と基礎の配筋 第10週 アンカーボルトの施工とコンクリートの品質 第11週 在来軸組工法 第12週 木材の特徴と材種 第13週 小屋組みの構造 第14週 金物 第15週 まとめ 			
<p>《後期》</p>			

科目名	木造建築施工法Ⅱ(必修)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	後期
授業の目的・目標	木造建築物において伝統構法、在来軸組構法及び近代での建築構法を理解しその施工工程での各工事の役割、分担、絡みを知る。		
授業の概要	木造建築物の、施工管理、工程管理、品質管理 ⅡではⅠに引き続き木造建築の屋根・外壁・内装の施工法について学ぶ		
その他 (教科書・教材等)	ゼロからはじめる建築基礎知識2 木造の工事(エクスナレッジ)		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第 1 週 防水 第 2 週 瓦屋根 第 3 週 スレート・金属屋根 第 4 週 雨樋 第 5 週 サッシュ・ガラス 第 6 週 乾式と湿式 第 7 週 外壁通気工法 窯業系サイディング 第 8 週 左官仕上げ 第 9 週 塗装仕上げ 第 10 週 断熱と気密 第 11 週 健康に配慮した内装仕上げ 第 12 週 天井と壁の内装工事 第 13 週 真壁工法で行う和室の造作 第 14 週 階段・床・設備 第 15 週 まとめ			

科目名	技能実習Ⅲ（大工）（必修）	単位数	12
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	通年
授業の目的・目標	木造建築物（伝統構法、在来軸組構法）を通してその構造の理解と匠の技を習得しその技術を継承する能力をつけるとともに建築職人としての心得を養う。		
授業の概要	規矩術の習得 軸組図面の理解（番付け） 仕上げ工事の理解		
その他 （教科書・教材等）	建築木構造工作図集（理工学社） 図でわかる大工道具（理工学社） 大工さしがね術（理工学社）		
授業内容・授業計画			
《前期》 第 1 週 隅木の納まり 第 2 週 勾配の考え方 第 3 週 隅木の墨付け、刻み 第 4 週 隅木の墨付け、刻み 第 5 週 隅木の墨付け、刻み 第 6 週 丸桁の墨付け、刻み 第 7 週 丸桁の墨付け、刻み 第 8 週 丸桁の墨付け、刻み 第 9 週 四方胴差しの墨付け、刻み 第 10 週 四方胴差しの墨付け、刻み 第 11 週 四方胴差しの墨付け、刻み 第 12 週 四方胴差しの墨付け、刻み 第 13 週 鴨居、長押、敷居の納め方 第 14 週 鴨居、長押、敷居の納め方 第 15 週 鴨居、長押、敷居の納め方			
《後期》			

科目名	技能実習Ⅲ（左官）（必修）	単位数	12
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	通年
授業の目的・目標	木造建築物（伝統構法、在来軸組構法）を通して代表的な左官仕事（土間、壁、役物）の理解と匠の技を習得しその技術を継承する能力をつけるとともに建築職人としての心得を養う。		
授業の概要	道具の手入れ、使用用途、使用方法を覚える 2級左官技能士の技能習得 2級ブロック建築技能士の技能習得		
その他 （教科書・教材等）			
授業内容・授業計画			
《前期》 第 1 週 伝統左官技法の習得（中塗り） 第 2 週 伝統左官技法の習得（中塗り） 第 3 週 本漆喰作り（現場練り漆喰） 第 4 週 本漆喰作り（現場練り漆喰） 第 5 週 仕上げ塗り（漆喰） 第 6 週 仕上げ塗り（漆喰） 第 7 週 仕上げ塗り（漆喰） 第 8 週 仕上げ塗り（漆喰） 第 9 週 2級ブロック建築技能士実技練習 第 10 週 2級ブロック建築技能士実技練習 第 11 週 2級ブロック建築技能士実技練習 第 12 週 2級左官技能士実技練習 第 13 週 2級左官技能士実技練習 第 14 週 2級左官技能士実技練習 第 15 週 2級左官技能士実技練習			
《後期》			

科目名	技能実習Ⅳ（大工）（必修）	単位数	12
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	通年
授業の目的・目標	木造建築物（伝統構法、在来軸組構法）を通してその構造の理解と匠の技を習得しその技術を継承する能力をつけるとともに建築職人としての心得を養う。		
授業の概要	規矩術の習得 軸組図面の理解（番付け） 屋根の納まりの理解 2級建築大工技能士の資格習得		
その他 （教科書・教材等）	建築木構造工作図集（理工学社） 図でわかる大工道具（理工学社） 大工さしがね術（理工学社）		
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第16週 京ろ組 第17週 折置組 第18週 敷梁、送り梁 第19週 軒先の納め方 第20週 かや負い、広小舞 第21週 入母屋屋根 第22週 入母屋屋根 第23週 入母屋屋根 第24週 入母屋屋根 第25週 2級建築大工技能士実技 第26週 2級建築大工技能士 第27週 2級建築大工技能士 第28週 2級建築大工技能士 第29週 まとめ 第30週 まとめ			

科目名	技能実習Ⅳ（左官）（必修）	単位数	12
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	通年
授業の目的・目標	木造建築物（伝統構法、在来軸組構法）を通して代表的な左官仕事（土間、壁、役物）の理解と匠の技を習得しその技術を継承する能力をつけるとともに建築職人としての心得を養う。		
授業の概要	道具の手入れ、使用用途、使用方法を覚える 日本建築の修復と復元施工に携わりだ伝統的な左官技術を身に着ける		
その他 （教科書・教材等）			
授業内容・授業計画			
《前期》			
《後期》			
第16週	土佐漆喰（調合と仕上げ）		
第17週	土佐漆喰（調合と仕上げ）		
第18週	鏝絵、海鼠壁、蛇腹		
第19週	大津壁（調合と仕上げ）		
第20週	大津壁（調合と仕上げ）		
第21週	本聚楽壁（調合と仕上げ）		
第22週	本聚楽壁（調合と仕上げ）		
第23週	日本建築の修復と復元施工（劣化調査、診断）		
第24週	日本建築の修復と復元施工（修復、復元の施工）		
第25週	日本建築の修復と復元施工（修復、復元の施工）		
第26週	日本建築の修復と復元施工（修復、復元の施工）		
第27週	日本建築の伝統左官施工		
第28週	日本建築の伝統左官施工		
第29週	日本建築の伝統左官施工		
第30週	日本建築の伝統左官施工		

科目名	施工インターンシップ I (選択)	単位数	1
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科	学期	夏期
授業の目的・目標	現場管理および施工業務全般についての専門知識の深化と共に、職業意識に対する理解と意識を高める。尚、作業現場は基本的には公共建築とし、県・市・建設業協会の連携で実施する。		
授業の概要	協力企業の施工現場で施工担当者から直接的指導を受け、実技研修により技術のリテラシー（現場・現実・現物）を知る。作業終了後、研修日誌、報告書を作成する。		
その他 （教科書・教材等）	毎回行う作業に応じ施工会社に資料を提供して頂く。		
授業内容・授業計画			
《前期》 第 1 回 開講式 第 2 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 3 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 4 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 5 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 6 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 7 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 8 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 9 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 10 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 11 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 12 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 13 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 14 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 15 回 閉講式			
《後期》			

科目名	施工インターンシップⅡ（選択）	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科	学期	夏期
授業の目的・目標	現場管理および施工業務全般についての専門知識の深化と共に、職業意識に対する理解と意識を高める。尚、作業現場は基本的には公共建築とし、県・市・建設業協会の連携で実施する。		
授業の概要	協力企業の施工現場で施工担当者から直接的指導を受け、実技研修により技術のリテラシー（現場・現実・現物）を知る。作業終了後、研修日誌、報告書を作成する。		
その他 （教科書・教材等）	毎回行う作業に応じ施工会社に資料を提供して頂く。		
授業内容・授業計画			
《前期》 第 1 回 開講式 第 2 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 3 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 4 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 5 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 6 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 7 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 8 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 9 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 0 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 1 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 2 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 3 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 4 回 KY活動・現場実習・研修日誌作成 第 1 5 回 閉講式			
《後期》			

科目名	施工インターンシップ (夏期A)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科	学期	夏期
授業の目的・目標	現場管理および施工業務全般についての専門知識の深化と共に、職業意識に対する理解と意識を高める。		
授業の概要	①協力企業の施工現場で施工担当者から直接的指導を受け、実技研修により技術のリテラシー（現場・現実・現物）を知る。 ②定例実習の他、資材センター・材料試験所等の校外学習を行う。 ③現場入場して事前講習の後に実習を行う。毎日、企業担当者に研修日誌のチェックを受け、最終的に報告書を作成する。		
その他 (教科書・教材等)	毎回行う作業に応じ施工会社に資料を提供して頂く。		
授業内容・授業計画			
《夏期集中》 第1回 事前学習 第2回 実習1日目－開講式（午前）、RCインターンシップ（午後） 第3回 実習2日目－RCインターンシップ 第4回 実習3日目－RCインターンシップ 第5回 実習4日目－施設見学会 第6回 実習5日目－RCインターンシップ 第7回 実習6日目－RCインターンシップ（午前）、安全大会（午後） 第8回 実習6日目－RCインターンシップ（午前）、閉講式（午後）			
《後期》			

科目名	施工インターンシップ (夏期B)	単位数	2
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科	学期	夏期
授業の目的・目標	森林・木材・木造建築を実践的に学ぶ。		
授業の概要	<p>森林・作業場を拠点に木材を利用した建築物の建て方・加工などを学ぶ。 9月中旬～下旬の1週間を合宿形式にて行う予定 2005年度・2007年度 神河町の小学校で合宿―地元の木材を使いバス停を制作 2006年度 神河町の小学校で合宿―間伐材を有効利用してバス停花壇製作 誘導看板塔を地元の間伐材を使い伝統的木造技術により建設。 2008年度 神河町の小学校で合宿―地元の木材を使い神社の建替え</p>		
その他 (教科書・教材等)			
授業内容・授業計画			
<p>《夏期集中》</p> <p>第1回 事前学習 第2回 実習1日目―開講式、講義（町概要、林業）、町内見学、林業体験（実習） 第3回 実習2日目―木造インターンシップ 第4回 実習3日目―木造インターンシップ・地域交流会 第5回 実習4日目―木造インターンシップ・閉講式 第6回 事後学習</p>			
<p>《後期》</p>			

科目名	特別講座Ⅱ（必修）	単位数	1
対象学科・履修学年	建築職人マイスター専攻科・2年	学期	通年
授業の目的・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時間外の課外活動により、建築に関わる総合学習を行う ・学校行事（球技大会等）を通して、協調性などを養う 		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの学校行事 ・学外などで講演会や見学会など課外授業 ・行事を行う際の準備やアンケート、必要書類の作成などの 学生生活に必要なことを全般的に行う 		
その他 (教科書・教材等)	配布資料		
授業内容・授業計画			
《前期》 <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・インターンシップ開講式 ・ウェルカムパーティー ・春季球技大会（ソフトボール） ・バス研修 ・全校集会 他 			
《後期》 <ul style="list-style-type: none"> ・全校集会 ・インターンシップ閉講式 ・秋季球技大会（フットサル）予定 ・インターンシップ閉講式 他 			